



一般社団法人

日本LD学会 第33回大会



大会企画シンポジウム

会場 +
オンデマンド配信のみ

① 四国四県の通級による指導に関する取り組みと今後の展望

宮前義和(香川大学) / 西上真紀(鳴門市鳴門西小学校) / 坂下慶光(四国中央市教育委員会) / 近藤修史(高知県教育委員会) / 加藤隆芳(香川大学) / 笹森洋樹(常葉大学)

② 海外招聘講師関連シンポジウム

「ESSENSEを用いた地域での支援の実際」

本淨護士(JA高知病院)

③ SWPBS(School-Wide Positive Behavior Support)の普及と実装—徳島県における実践を通して—

小倉正義(鳴門教育大学) / 大久保賢一(畿央大学) / 樋口直樹(徳島県立国府支援学校) / 白桃智子(徳島県立総合教育センター) / 水野治久(大阪教育大学)

④ 南海トラフ地震を見据えた特別支援教育での防災実践

高橋真琴(鳴門教育大学) / 三好喜久(高知県立山田特別支援学校) / 松下圭輔(香川県立香川中部支援学校) / 井原明美(鳴門教育大学附属特別支援学校) / 石橋千恵(兵庫県立阪神昆陽高等学校) / 津田英二(神戸大学) / 吉田圭吾(神戸親和大学, 神戸大学)

⑤ 「学級経営」および「学校経営」に関する国際シンポジウム

是永かな子(高知大学) / Christina Möller(Oscar Fredriksskolan) / 近藤修史(高知県教育委員会) / Carita Glasgow(Zacharias Topeliuskolan) / 矢田 匠(フィンランド国立教育研究所) / 佐藤郁子(松山市立道後小学校)

⑥ 行政分野を超えた多職種の有機的な連携に基づく支援について考える—乳幼児期・児童期・青年期における保護者との協働を含めた取り組みから—

上岡義典(四国大学) / 椎野広久(NPO法人こどもの発達研究室きりん) / 川村修弘(山形大学大学院) / 篠原里奈(ジュニアクラブ蔵本) / 島 治伸(松山東雲女子大学)

⑦ S.E.N.S企画: 四国4県のS.E.N.S支部会のこれまでとこれから 地域支部会の充実と連携のために

安部忠明(S.E.N.S 香川支部会) / 早川貴久子(S.E.N.S 徳島支部会) / 芝野 稔(S.E.N.S 高知支部会) / 吉松靖文(愛媛大学, S.E.N.S 愛媛支部会) / 山田 充(S.E.N.S 支部会支援委員会) / 花熊 暁(特別支援教育士資格認定協会)

教育講演

オンデマンド配信のみ

1. 同一敷地内にある高等学校と特別支援学校のカリキュラムマネジメント—交流及び共同学習と本校の通級を通して—
石橋千恵(兵庫県立阪神昆陽高等学校) / 喜多将士(兵庫県立阪神昆陽高等学校)

2. すべての子どもがわかる授業を目指すために押さえておきたい基礎知識—「Nothing About Us Without Us.」を踏まえて—
田中裕一(神戸女子大学)

3. 大学生の読み書き関連の合理的配慮と根拠資料
高橋知音(信州大学)

4. 算数障害への支援—特別支援教育と数学教育のコラボレーションを目指して—
松島 充(香川大学)

5. 学びに困難を抱える子どもへの国語の指導
海津亜希子(明治学院大学)

6. 学びに困難を抱える児童生徒の理解と支援に向けて—英語教育改革が進む今できること—
村上加代子(武庫川女子大学)

7. 特別支援教育におけるICT活用について
金森克浩(帝京大学)

8. DSM-5-TR・ICD-11における発達障害の分類と診断基準 医療におけるLD診断も含めて
宮本信也(筑波総合クリニック)

9. 発達障害のある子の性と関係性をどのように教えるのか
川上ちひろ(岐阜大学)

10. WISC-VIについて(仮)
大六一志(公認心理師)

11. 強度行動障害に関する支援
石坂 務(国立障害者リハビリテーションセンター)

会場参加可能な通常参加申込は、
9月24日(火)まで



大会企画ワークショップ

感覚特性に配慮した空間づくり ~音環境の整え方を知ろう~

会場のみ

上野 佳奈子(明治大学) / 高橋 秀俊(高知大学)

教室や保育室など、子ども達が日常を過ごす空間の音環境は騒がしくなりやすく、騒がしさが苦手な子どもは居づらさを感じることがあります。本ワークショップでは、個々の感覚特性に配慮した音環境の整え方をご紹介します。前半のミニレクチャーでは、騒音・吸音・遮音などのキーワードについて説明し、音の聞き方の個人差を可視化する活動、音環境調整のための補助具の使用事例などをご紹介します。後半の体験ワークでは、音環境の計測、吸音の効果、身近な材料を使った音環境調整用補助具の使用感などを体験していただきます。

教室やご家庭の環境づくりに「音」の視点を取り入れてみたいという皆さま、様々な音のデモや体験ワークをご準備して、ご参加をお待ちしております。

